

農業だけでなく、地域経済も

崩壊

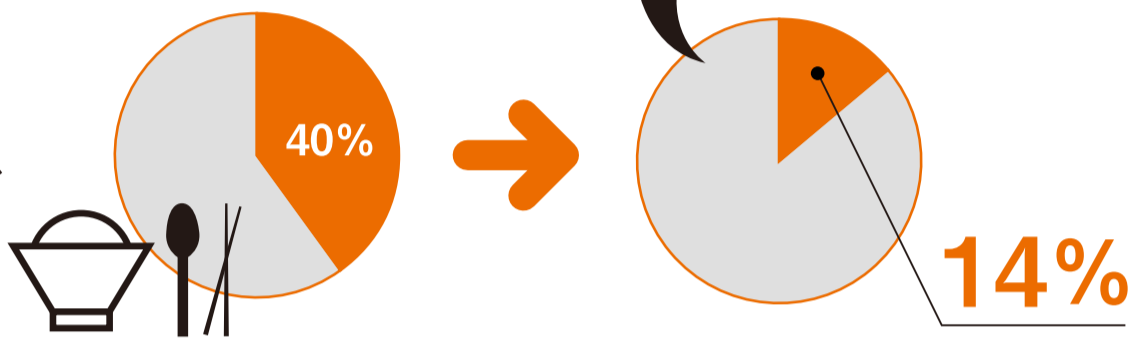
私たちは、環太平洋経済連携協定 (TPP) に
日本が参加することに断固反対します。

1 TPPの問題点

食の安全・安定供給の確保が困難になります。

食料自給率

日本の食料の9割近くが、
海外からの輸入に依存
することになります。



農業生産額が大きく減少

多くの農家が
生計を立てられない→廃業
長崎県では497億円が失われる

4.1兆円の
減少



2 TPPの問題点

地域経済や雇用に大きな影響を与えます。

実質国内総生産 (GDP)

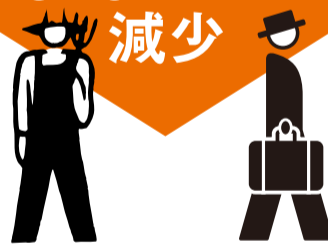
7.9兆円の
減少



農産物加工業など関連
する製造業や運送業など
幅広い産業へ影響する。

雇用

340万人の
減少



農業や関連産業の生産
の減少により雇用の場
がなくなる。

TPPは農業だけの 問題ではありません

「人」「お金」「物」「サービス」の移動も自由化

TPP締結

かつてない規制緩和

米国など、締結した各国から
企業や人材が流入

農産物以外の商品も価格競争が激化!
多数の人材流入で雇用が悪化!このほ
かにも様々な影響が予想されています。

3 TPPの問題点

農業の多面的機能が失われます。

農業の多面的機能

3.7兆円の
減少



農業が持つ洪水防止・水源のかん養機能や
自然環境の保全機能が喪失してしまう。

この問題について、県民の皆様と一緒に考え、行動していきます。